

茨城県陶芸美術館 企画展

オールドノリタケ×若林コレクション

アールヌーヴォーからアールデコに咲いたデザイン

プレス・リリース



茨城県陶芸美術館

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2345 番地（笠間芸術の森公園内）
Tel:0296-70-0011 Fax:0296-70-0012 <http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

1 展覧会名

オールドノリタケ×若林コレクション アールヌーヴォーからアールデコに咲いたデザイン

2 主催

茨城県陶芸美術館、東京新聞

3 会期

2021年4月17日(土)～6月27日(日) 62日間開催

4 利用情報

開館時間：午前9時30分から午後5時まで（入場は午後4時30分まで）

休館日：毎週月曜日[ただし5月3日(月)は開館]、5月6日(木)

5 観覧料

一般840(680)円 70歳以上420(340)円 高大生630(520)円 小中生320(260)円

※（ ）内は20名以上の団体料金。身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳または指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方および付き添いの方[ただし1人につき1人まで] 無料。

※ 土曜日は高校生以下無料[ただし長期休業日に当たるときを除く]。

※ 5月29日(土)は70歳以上無料。

6 展覧会概要

このたび茨城県陶芸美術館では、日本屈指のオールドノリタケコレクションである、若林コレクションの優品を紹介します。オールドノリタケとは、名古屋を拠点とする株式会社ノリタケカンパニーリミテドのルーツ、森村組および日本陶器によって、明治中期から第二次世界大戦期にかけて製作・販売・輸出された陶磁器を指します。当時の欧米の顧客のニーズや流行をいち早く取り入れ、豊かな展開を見せたオールドノリタケは、現代の私たちの目にも新鮮に映ります。

本展覧会では、欧米に学びながらも独創的な表現を拓いたオールドノリタケの陶磁器やデザイン画など約250件を「モチーフ」、「スタイル」、「テクニク」、「ファンクション」の4つの観点から読み解きます。多種多彩な意匠、技法、器種を網羅する若林コレクションから、オールドノリタケの多様性をご覧ください。

広報文1（約40文字）

本展では、若林コレクションの中からオールドノリタケの優品約250件を紹介します。

広報文2（約80文字）

本展では、若林コレクションの中からオールドノリタケの優品約250件を紹介します。欧米に学びアールヌーヴォーやアールデコなどを取り入れた、多様な表現をご覧ください。

広報文3（約180文字）

オールドノリタケとは、株式会社ノリタケカンパニーリミテドのルーツ、森村組と日本陶器によって明治中期から第二次世界大戦期にかけて製作・販売・輸出された陶磁器です。本展では、若林コレクションの中からオールドノリタケの陶磁器やデザイン画など約250件を紹介します。欧米に学びアールヌーヴォーやアールデコなどを取り入れた、オールドノリタケの多様な表現をご覧ください。

7 見どころ

- (1) 日本屈指のオールドノリタケコレクションである、若林コレクションを紹介する展覧会の中でも過去最大規模となる約250件を出品
- (2) アールデコ風の小品やデザイン画など若林コレクションの未公開作品も展示
- (3) 技巧を凝らしたラグジュアリーな装飾品から、ポップで愛らしい「ノリタケアールデコ」まで幅広いラインナップ
- (4) 「モチーフ」「スタイル」「テクニク」「ファンクション」の4つの観点からオールドノリタケの多様性を紹介
- (5) 若林コレクション誕生秘話も紹介

8 関連企画

◆ワークショップ 転写紙でうつわをデコレーション（要予約）

担当学芸員によるギャラリートークの後、転写紙を使って白磁に模様をつけます。完成品は後日焼成してお渡しします。（笠間工芸の丘[芸術の森公園内]での引き渡し、もしくは着払発送となります。）

日 時： 6月12日（土） 午前の部 10:00 から／午後の部 14:00 から

講 師： 富田香代子氏（ポーセリンアート講師）

会 場： 当館地下1階企画展示室、笠間工芸の丘 工房・匠[芸術の森公園内]

対 象： 中学生以上

参加費： 1000円、別途観覧料が必要となります。

定 員： 各回10名（先着順）

ワークショップのご予約は、お電話にて4月17日（土）9時30分より受付を開始いたします。定員になり次第受付を終了いたします。（電話 0296-70-0011 受付時間 9時30分から17時00分まで。ただし休館日をのぞく。）

◆ギャラリートーク（予約不要）（先着15名）

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため人数を制限いたします。

担当学芸員が展覧会をご案内いたします。

日 時： 5月8日（土）、6月19日（土） 各日とも13:30から

会 場： 当館地下1階 企画展示室、2階 県民ギャラリー（企画展示室入口にお集まりください。）

参加費： 無料（観覧料にてご聴講いただけます。）

◆つくば美術館土曜講座「オールドノリタケと若林コレクション」

多種多彩な意匠、技法、器種のオールドノリタケを網羅する若林コレクションを、さまざまな視点から紐解き、その魅力に迫ります。

日 時： 4月24日（土） 13:30～15:00

講 師： 芦刈歩（当館学芸員）

会 場： 茨城県つくば美術館 2階アルスホール

TEL： 029-856-3711

※ 詳細は茨城県つくば美術館へお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後の状況により予告なくイベント等を中止・延期する場合がございます。変更の場合には、当館ウェブサイトにてお知らせいたします。

9 問い合わせ先

茨城県陶芸美術館 〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345（笠間芸術の森公園内）

TEL：0296-70-0011 FAX：0296-70-0012

担当学芸員：学芸課 芦刈・飯田

広報担当：企画管理課 柴崎・金澤 e-mail：kouhou@tougei.museum.ibk.ed.jp

10 出品作品画像

下記の作品画像は広報担当のe-mailアドレスまでご連絡いただけましたらデータをお送りします。使用の際には作品キャプションを併記してください。



① いろえきんもりばらもんかざりつぼ
色絵金盛薔薇文飾壺
1891-1921年頃
若林コレクション



② いろえきんさいふじもんかびん
色絵金彩藤文花瓶
1891-1921年頃
若林コレクション



③ いろえきんさいけしもん
色絵金彩芥子文チヨコレートセット
1911-21年頃
若林コレクション



④ いろえ りすもんかざりざら
色絵モールド栗鼠文飾皿
1911-21年頃
若林コレクション



⑤ いろえ さいはなもんとりつきかけはないれ
色絵ラスター彩花文鳥付掛花入
1920-31年頃
若林コレクション



⑥ いろえ きんさいこうしもんけしょうひんいれ こうすいびん
色絵ラスター金彩格子文化粧品入・香水瓶
1920-31年頃
若林コレクション